第７５回　宮城県中学校総合体育大会専門部要項

陸　上　競　技

１．期　日　　令和８年７月１１日（土）～１３日（月）
２．会　場　　キューアンドエースタジアムみやぎ（宮城スタジアム）
３．競技規則　２０２６年（公財）日本陸上競技連盟規則及び本大会実施要項による
４．大会規則
（１）競技方法
学校対抗は男女別とし，それぞれ合計点の多い順に順位を決定する。１位が同点の場合は，優勝種目の多い方を１位とし，２位以下については，同点の場合は同順位とする。同一種目で同じ学校の選手が３名入賞した場合は，上位２名の選手に得点を与え，３人目の得点についてはカットする。得点は，１位８点，２位７点，‥‥‥‥‥８位１点とする。ただし，地域クラブは対象外とする。

（２）申込締切
申し込みは全て事前にデータ送信で行う。各地区中体連の県専門委員が自分の担当分をまとめ送信をする。なお，委員長は「様式Ａ」を印刷またはPDFにし，抽選会までに提出する。
データ送信先・締切日は下記とする。ただし，専門部総会で特例として認められた地区は締切日を別に定める。
締切：６月１７日（水）　１２：００（正午）
電子メール送信先　　仙台市立郡山中学校　　小野　修平　宛
Ｅメール送信アドレス　ts006230@g.sendai-c.ed.jp

(ｱ)「様式Ａ」の提出が郵送またはPDFデータ送信の場合
６月１９日（金）必着で，県委員長宛に郵送またはデータ送信すること。
※「様式Ａ」を印刷し，郡市中体連会長印・委員長印を押印したものをPDFにするか，紙媒体で。
県委員長校　仙台市立七郷中学校内　　小笠原　豪　宛
〒984-0032 仙台市若林区荒井８丁目１－１
Ｅメール送信アドレス　ts006665@g.sendai-c.ed.jp

(ｲ)「様式Ａ」の提出が持参の場合
６月２２日（月）の県中総体抽選会に持参すること。
データ送信した「様式Ａ」を印刷し，郡市中体連会長印・委員長印を押印したものを提出
抽選会場：若林文化センター

(ｳ)各地区大会の成績一覧を添えること。

（３）競技種目
《男子１７種目》
１年100m，２年100m，３年100m，共通200m，共通400m，共通800m，１年1500m，2･3年1500m，共通3000m，
共通110mH，共通４×100mR，低学年４×100mR，共通走高跳，共通棒高跳，共通走幅跳，共通砲丸投，
共通四種競技（１日目･･･①110mH②砲丸投　２日目･･･③走高跳④400m）

《女子14種目》
１年100m，２年100m，３年100m，共通200m，共通800m，１年1500m，２・３年1500ｍ，共通100mH，
共通４×100mR，低学年４×100mR，共通走高跳，共通走幅跳，共通砲丸投，
共通四種競技（１日目･･･①100mH②走高跳　２日目･･･③砲丸投④200m）

（注）男子110mH，高さ91.4cm　ｽﾀｰﾄ～第１ﾊｰﾄﾞﾙ13.72m，ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ9.14m，台数10台
（注）女子100mH，高さ76.2cm　ｽﾀｰﾄ～第１ﾊｰﾄﾞﾙ13.00m，ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ8m，台数10台
（注）男子砲丸の重さは，共通５kg，四種競技４kg

（４）参加資格

⑺学校教育法に定められた中学生で，当該種目の選手または補欠として登録された者。

１人１種目とする。（ただし，駅伝，スキー，スケートを除く）

⑴学校教育法第１３４条の各種学校（１条校以外）に在籍している生徒。

1)参加を希望している各種学校は以下の条件を具備すること。

① 宮城県中体連の目的及び長年にわたる活動を理解し，それを尊重すること。

② 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。

③ 参加を希望する学校は，運動部活動が学校教育の一環として，日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに適切に行われていること。

2)宮城県大会に参加した場合に守るべき条件

① 出場する競技種目の大会申合わせ事項等に従うとともに，大会の円滑な運営に協力すること。

② 大会参加に際しては責任ある当該校長又は教員が生徒を引率する。また万一の事故発生に備え，傷害保険に加入するなどして，万全の事故対策を立てておくこと。

③ 大会開催に要する経費については，応分の負担をすること。

⑺地域クラブ活動に所属する生徒【特例措置】

1)県スポーツ協会加盟競技団体等に加盟している地域スポーツ団体等に所属し，宮城県大会，またはその予選会に参加を認められた生徒であること。

2)宮城県大会に参加を希望する地域クラブ活動等は以下の条件を具備すること。

① 宮城県大会の参加を認める条件

・宮城県中体連の目的及び長年にわたる活動を理解し，それを尊重すること。

・生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している。（本県に所在のある中学校に在籍している生徒であること。）

・地域クラブ活動等にあっては，日常的継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者のもとに，適切に行われていること。

・『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和 4 年 12 月 27 日スポーツ庁・文化庁発出)の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。

・当該競技を管轄する中央競技団体もしくは各県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で各県中学校体育連盟に登録していること。

・予選会を含む本大会において，競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

・地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合，在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

・部活動地域移行の受け皿となっている団体（チーム）であること。

② 宮城県大会に参加した場合に守るべき条件

・本大会の開催基準を守り，出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに，大会の円滑な運営に協力すること。

・大会参加に際して，地域クラブ活動においては，責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え，傷害保険等に加入するなどして，万全の対策を立てておくこと。

・大会開催に要する経費については，必要に応じて，応分の負担をすること。

・リレー競技に関しては，地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動または，地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動で宮城県中体連が認定したチームに限り地域クラブ活動の所属で参加することができる。地域クラブ活動団体名での出場は１チームのみとする。（複数チームの参加はできない）

④ チーム編成の条件（東北中体連独自の取決め）

・同一県内学校に在籍する選手でチームを編成することとし，県境を越えたチーム編成は認めない。

⑤ 参加を認めない場合

・本大会参加申込に際して，参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

※１ この特例は，令和５年４月１日より適用する。

※２　この特例は，専門部ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。
※３　この特例は，今後も検討を続けていく。
(ｴ)あらかじめ健康診断を受け，異常を認めないもの。
(ｵ)過年齢生徒の参加については，体力的，技術的要因が大きく関わると考え，満１６歳に達した年度まで出場できるものとする。また，学年指定種目については該当年齢とする。

（５）出場制限
(ｱ)学年種目は，相当学年の生徒に限る。
共通種目については，１年生も出場できる。
他国籍生徒などの学年種目出場については，他の選手が不利益にならないようにする。共通種目については，中体連規定による。
(ｲ)１人１種目，ただし，他にリレー１種目を兼ねることができる。
(ｳ)各所属の同種目の出場人数は，最大で１所属３名以内とする。
ただし，四種競技は１所属２名，リレーについては１チームとする。
リレー２種目を兼ねることはできない。
低学年リレーの登録は６名以内とし，各学年４名までとする。メンバーは２年生２名，１年生２名とし，オーダーは自由とする。
(ｴ)各地区の出場人数は，中体連出場基準により下記の通りとする。
a　１種目１名…栗原市
１種目２名…登米市
１種目３名…仙台南，気仙沼本吉
１種目４名…大河原，北部，東部（女子）
１種目５名…仙台北，東部（男子）
１種目１３名…仙台市（男子）
１種目１４名…仙台市（女子）
b　男女四種競技，男女走高跳，棒高跳，男女砲丸投について，下記の標準記録を突破したものについてはその人数だけ出場することができる。
＊但し，各地区の予選大会において標準記録突破者がいない場合は，１位のみ出場できる。
四種競技(男子：１５００点，女子：１５００点)
走高跳（男子：１ｍ５５，女子：１ｍ３５）
棒高跳（２ｍ５０）
砲丸投（男子：９ｍ５０，女子：８ｍ５０）
c　リレーについては
１チーム…栗原市，登米市
２チーム…大河原，仙台南，北部（男子），東部（女子）
気仙沼本吉
３チーム…仙台北，北部（女子），東部（男子）
８チーム…仙台市
以上，合計２４チームとする。　　※今年度，特別枠は「なし」
【特別枠について】県新人大会において，県中総体の各郡市の出場枠数を超えた数の学校が決勝に残った場合，県中総体出場枠以外に，該当地区へ県大会出場特別枠を与える。

（６）跳躍競技の競技開始の高さ，バーの上げ方は下記の通りとする。
○バーの上げ方　**※R７年度のもの。R８年度は，抽選会で決定する。**
走高跳　決勝（男子）(1m45or1m60 練習) 1m50-55-60-65-70-75-80-85 以後 3cm 刻み（88-91-94･･･）
決勝（女子）(1m25or1m40 練習) 1m30-35-40-45-50-55-60 以後 3cm 刻み（63-66-69･･･）
棒高跳　決勝（2m40or3m30 練習) 2m50-65-80　以後 10cm 刻み(90-3m00-10-20･･･)
四種走高跳　（男子）(1m40or1m55 練習) 1m45-50-55-60　以後 3cm 刻み
（女子）(1m15or1m30 練習) 1m20-25-30-35　以後 3cm 刻み
※練習は２段階で行う

（７）その他

(ｱ) プログラムの編成は，県専門委員に一任のこと。

(ｲ) 本競技会は，２０２６（公財）日本陸上競技連盟競技規則及び，宮城県中学校体育連盟会報，本大会の申し合わせ事項によって行う。参加者全員のシューズチェックは行わない。ただし，審判，審判長の権限により求められた場合にはシューズをチェックする。

(ｳ) 各レースで不正スタートは，混成競技を除き，一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格とする。混成競技は，不正スタートを２回目以降に行った選手が失格となる。スタートの合図については英語で行う。

※スタート時の不適切行為に関しては審判長によって警告「イエローカード」を与えられることがある。２枚の「イエローカード」の提示を受けた競技者には「レッドカード」が提示され，当該種目のみを失格とする。ただし，競技会からは除外しない。

(ｴ) 四種競技は２日間で行い，順序は，下記の通り行う。

男子(①110mH②砲丸投③走高跳④400m)　　女子(①100mH②走高跳③砲丸投④200m)

招集はすべて招集所で行う。

(ｵ) アスリートビブスは縦 16cm×横 24cm の布に男子は黒，女子は赤の数字とし，胸･背にしっかり付けること。(但し，跳躍競技は胸･背どちらか一方でよい。)

(ｶ) 全種目４位まで東北大会出場権を得る。ただし，申し込み前に，辞退する選手がでた場合は，繰り上げて出場させる。４位が複数となった場合は東北大会をかけた出場決定戦を行う。

県通信陸上大会において，男女円盤投げおよび女子棒高跳で，２まで位に入賞した選手が本競技会の別種目で東北大会の出場権を得た場合は，どちらかを選択できる。結果により繰り上げが必要な場合は，４位以下の選手を繰り上げ出場権を与える。

地域クラブからの出場は同一種目３名以内とし，同一種目で４名が出場権を得た場合は，１名が辞退となり，その分を繰り上げて出場させる。

(ｷ) リレーの全国大会出場は，通信陸上と県中総体での優勝ﾁｰﾑの記録の上位チームとする。

但し，同タイムの場合は通信陸上，県中総体の全てのラウンドを含めたセカンドタイムの良い方が出場権を得る。

(ｸ) リレーは，予選タイムレースで上位８チームが決勝に進出する。

(ｹ) アスリートビブスは，各学校割り当て（男女各４０名分）に応じて準備する。

＊年間を通じて一人の選手が同じ番号を各郡市・県中体連・各種陸協主催の大会で使用。

＊不足した場合は，予備の番号を付与しますのでご連絡下さい。

＊地域クラブから参加の選手は，在籍中学校に割当てられている番号を使用すること。

(ｺ) 健康診断は各学校行い，学校長の許可を得て申し込むこと。

(ｻ) 救護については宮城県中学校養護教諭及び看護師に委嘱する。

(ｼ) 競技中に負傷した場合の応急処置のみを救護係が行い，必要に応じて各所属が救急病院等と連絡をとる。また，参加者は健康保険証またはマイナンバーカードを持参することが望ましい。

(ｽ) 学校部活動で参加の場合は，日本スポーツ振興センターの災害救済給付が適用される。

(ｾ) 本大会の暑熱対応は，日本陸連主催大会に準ずる。

(ｿ) 個人情報の取り扱い（利用目的）

個人情報保護に関する法令を遵守し，取得した個人情報，選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表し，大会結果集約に利用します。また，成績上位者については報道発表並びにホームページに掲載します。記載，掲載に関して各学校で同意を確認し，同意が得られない等，事情がある場合は抽選会まで県中体連事務局（022-725-4207）へ連絡すること。特に申し出がない場合は，この申込により掲載を承諾したものとします。

地域移行に伴う県中体連陸上競技専門部大会参加に関わる取り決め事項

学校部活動，地域クラブ活動等大会参加について次のようにする。

1　登録について

（１）日本陸連の登録については各校部活動，地域クラブ活動へどちらにも登録は可能とする。
　　原則，学校部活動参加，地域クラブ活動どちらの選手も日本陸連登録（JAAF ID の取得）が必須。

（２）二重登録は可能とするが，中体連主催大会に参加する場合は，郡市地区大会エントリー前までに「参加区分確認書」を所属中学校に提出し，どちらの登録で出場するか決めること。

（３）「参加区分確認書」提出後，原則として所属の途中登録変更はできない。

（４）転校による所属の変更については，学校以外の所属の変更について原則認めない。ただし，やむを得ない事情により，移籍が必要になった場合は，当該校校長と部会長との協議を行う。

※「参加区分確認書」は宮城県中体連の様式を使用し，単年度更新とする。

2　大会参加資格等について

（１）日本陸上競技連盟に登録している者。

（２）宮城県中学校体育連盟に加盟する中学校の生徒で学校長が参加を認めた者。または，宮城陸上競技協会に登録され，宮城県中学校体育連盟にも承認を得た地域クラブ活動に所属の中学生で，大会参加を認められた者。（学校部活動と地域クラブ活動の二重登録可）

（３）学校部活動所属生徒は，責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。また，万が一の事故に備え，傷害保険等に加入するなどして，万全の事故対策を立てておくこと。

（４）地域クラブ活動所属生徒は，公認スポーツ指導者等の資格を有する指導者が引率すること。また，万が一の事故に備え，所属する地域クラブ活動の責任の上，傷害保険等に加入するなどして，万全に事故対策を立てておくこと。

3　地域クラブ活動の参加について

（１）地域クラブ活動については，学校対抗総合はオープン扱いとする。

（２）地域クラブ活動の参加について，次のようにする。

（ア）地区予選への参加は，生徒が所属する学校所在地からの参加に限る。

（イ）リレー・駅伝については，地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動または，地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動で宮城県中体連が認定したチームに限り地域クラブ活動の所属で参加することができる。

（ウ）引率者（責任者）を必ず派遣し，大会中の安全管理を図ること。また，審判員（競技役員）として大会の運営に協力すること。

4　専門部会等について

（１）専門部会については各地区専門委員長（中学校教員）・県専門部員（中学校教員）で構成する。

（２）構成された専門部員により決定された抽選会や大会運営の持ち方について承認の上，大会に参加する。

（３）構成された専門部員は中体連主催大会の運営を理解し，円滑な業務遂行できるよう各地区の協力体制を構築すること。

※　この取り決め事項については，令和５年４月１日より適応する。
※　この取り決め事項については，大会参加に関する細則に加えることができる。
※　この取り決め事項については，今後も見直しながら検討を続けていく。

大会参加に関する細則（地域クラブ活動の大会への参加について）

※二重登録している選手は全国大会参加標準記録突破指定大会には必ず，学校もしくは地域クラブ活動のどちらか一方の所属で大会（通信，地区予選を含む総体）にエントリーしなければならない。宮城県中体連の「参加区分確認書」の提出が必須。ただし，駅伝は除く。

◎通信陸上大会

・生徒が所属している地区関係なくチームとしてエントリーする。（チームの所在地を所属地とする）
・大会要項記載の通り，参加標準記録突破者とする。各チーム１種目１名（２名出場の場合は，A標準突破）
・リレーは，地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動または，地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動で宮城県中体連が認定したチームに限り地域クラブ活動の所属で参加することができる。
・全国大会の出場権を得た場合は，地域クラブ活動の所属選手として大会に参加する。

◎総体

・生徒が所属している学校の地区予選に限りエントリーすることができる。（県大会に同じクラブ名で，複数の地区から上がってくる可能性あり。その場合，同じクラブ名でも所属地が異なる。）
・出場資格および申し合わせ事項に関しては，各地区予選の要項に準ずる。
・県大会に同一所属で同一種目に３名以上進んだ場合でも地区が異なるので可とする。ただし，東北大会の出場権を同一種目で３名以上獲得した場合，上位３名までとする。（東北大会出場規定で，１所属３名以内）
・学校対抗総合はオープン扱いとする。
・リレーは，地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動または，地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動で宮城県中体連が認定したチームに限り地域クラブ活動の所属で参加することができる。
・県大会，東北大会，全国大会の出場権を得た場合は，地域クラブ活動の所属選手として大会に参加する。（総体は，上位大会へつながっているので，途中での所属変更は認められない。）

●駅伝

・地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動または，地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動で宮城県中体連が認定したチームに限り地域クラブ活動の所属で参加することができる。
・地区予選に参加する場合は，チーム登録している所在地の地区予選に限りエントリーすることができる。